

東京 11 発走 15:45

第1回 サウジアラビアロイヤルC (2歳、オーブリン・調教・馬齢)

Table with columns for race numbers (1-12), horse names, jockeys, trainers, and various performance statistics.

本紙の見解

大物感あるイモータル
イモータルのデビュー戦は、残り1Fで軽く気合をつけただけの楽勝。スローペースとはいえず、それで上がり32秒

馬単 11R
12→11
12→9
12→4
11→9
12→6
12→3
12→8
3連単
1着 346
2着 8911
3着 346

重賞好走の実績
マコトルメンは重賞で5

芝1600
クラリティスカイ
55 横山典
26年10月11日

成績の見方
① 5中⑩12.24
② 有馬C 6着
③ 有記C 10着
④ 有記C 10着
⑤ 有記C 10着
⑥ 有記C 10着
⑦ 有記C 10着
⑧ 有記C 10着
⑨ 有記C 10着
⑩ 有記C 10着

3連複
9 11 12
4 11 12
6 11 12
3 11 12
8 11 12
4 9 12
6 9 12
8 9 12

展開
大半の馬が「スローでも前に行ってない」という戦況。行かぬ馬は後方から、ペースを上げていく。直線での切れ味比べ。
前走の勝ちっぷりに注目
アストラエンブレム・イモータルは新馬で上がり32秒台をマーク。ともに大きなストライドで後続を引き離し、大物

競馬成績表
1 2 3 4
★ 71.9
★ 82.9
★ 53.8
★ 17.8
★ 5.5

Main race results table with columns for race number, horse name, jockey, trainer, and various statistics.

拍木の復讐

左回りで2戦している強みを買ってアストラエンブレムから入る。前回の上がり32秒6は、最後の2ハロンを連続して10秒差だった。連穴に勝負強いコスモプロテア。

通用するかね
水野師匠へ出せず、仕方なく荒れたインをついた前回は着でも上々では。出足の鈍さはあるが、坂がある以外は前ほど似たコース形態だし、ある程度競馬が流れてくれれば。
角田師匠前回はスタートを決めた好騎乗。ヨイドンだけが悪いから、今回も前掛けから早めに動く競馬ができれば。
小笠原師匠前は今までにない自性で安定感が魅力。リゼエンスはクビ差勝ちでも直線挟まり一旦後退してから差し切り。切れ味十分。
その他では、ゴルロ前でもさっぱり差したアポロジョージア・クラウンズカイ・コスモプロテア・ゴツドカリビアン。時計勝ちだったリゼエンスも派手さはなかったが、勝負強さには期待も。
シトロン・トウショウドラフタは新馬2歳Sでマコトルメんと0秒5/6差。強敵相手の経験が生かれば。
松下手ショウドラフタ(入着)は前走だが、この中間の練習では問題ない。ただ、放牧から帰ってまだ目が浅め。直前のひと追いでどう変わってくるか。
アポロジョージア(押さえる)は尾形和師匠1週でも稽古に乗ったジョッキーの感触は良かった。シトロンは初戦のレースぶりからセンスを感じたし、相手も強くなるが、デキの良さを生かして頑張してほしい。
リゼエンス(侮れぬ)は佐藤助手・距離が伸びたことも良かったが、レース慣れしたのが大きかった。いい切れ味を持つているし、ここでどれだけ



**母親の勝利度数を記載**  
 母親名の下に中央競馬での競走成績を記載しました。輸入は外国産馬、公営は公営競馬の登録、未出は未出走馬、未登録は中央競馬の未登録馬を示します。また、太字数字は重賞勝ちがあったことを表わします。



小木曾大祐

またまた3日間競馬。競馬と一緒に、馬券もベースを守り、自分の仕掛けどころを作りましょう。今日は後半勝負型、⑩Rからタケルラムセス。

デビュー戦からの2連勝が強かった馬。重賞の着順は悪いですが、馬込みをさばけず、脚を余していたシーンもあります。自己条件で53キロなら十分勝ち負けになる素質馬です。

⑩Rはハレルヤボーイ。デビューからの2戦も見せ場はありましたが、前走は四角から周りの馬を無視した末脚で、突き放す一方の圧勝劇。夏を越して急成長、別馬になったような強さでした。キャリアを積んでいるのも、2歳戦では大きな武器。1着ついで買っていきます。

**競馬人情 吉川良**

ヤクルトがセ・リーグの優勝を決めた翌朝のスポーツ紙で、「こんなにうれいとは思わなかった。自然に涙が出てきた。こういう経験は何度でもしたい」というヤクルトの川端のコメントを読み、「こんなにうれいとは思わなかった」

のひとことが、その実感を深く強く私に伝えてきた。私は何でも競馬につなげて思ってしまうクセがあるが、「おれにも、年に何度かは、馬券が当たると、こんなにうれいとは思わなかったって感じる瞬間があるよね」と思った。

《10月4日(日)のWIN5》

WIN5①…中山⑨R	③クードラパン	□人気
発売票数 5831642票	残り票数 1451480票	□人気
WIN5②…阪神⑩R	⑩サトノルパン	□人気
	残り票数 394534票	□人気
WIN5③…中山⑩R	③キャレモンシヨコ	⑤人気
	残り票数 32453票	□人気
WIN5④…阪神①R	③フルーキー	□人気
	残り票数 12840票	□人気
WIN5⑤…中山①R	②ストレイトガール	□人気
的中票数 2619票	払戻金 15万5860円	
次回へのキャリーオーバー	0円	

**☆成績欄に前半3F時計☆**  
 『各馬の前半3ハロン通過時計』を、成績欄の通過順の右横に表記しております。各馬のダッシュ力と比較、検討に役立てていただければ幸いです。なお、レースの流れは、馬体重の横に「H」ハイ、M平均、S「スロー」のそれぞれマル囲み表記で示してあります。  
 なお、千メートルのレースについては、前半2ハロンの時計を表記してあります。また、障害戦、一部の公営転厩馬については計測できませんので省略してあります。

誰かのコメントを聞いたり読んだりするのは、私の大切な楽しみである。  
 そんなふうにしたあと、サウジアラビアロイヤルCのメンバーを目にしていたら、夏のウインズ横浜でのひとときがよみがえってきた。

テレビに新潟の新馬戦が映り、戸崎騎乗の馬が楽勝し、「凄いね おい。遊びながら勝ちやがった。おぼえておこう、この馬、特別な馬。ハンパじゃない。クラシックを勝つ」となりいた中年のアゴひげ男がイモータルのことを言ったのだ。私も凄いと感じたので、はつきりと頷いた。  
 アゴひげ男のコメントを思いだし、サウジCはイモータルからアストラエンブレムとハレルヤボーイへの馬単2点。